

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 747 号
2023年9月1日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

第58回アスカ・セミナー 10月13日(金)開催決定

アスカ工業(株)は、昭和39年の秋に第1回アスカ・セミナーを開催して以来、コロナ禍の2年を除き秋の年中行事として毎年開催して参りました。

今年は下記の通りに開催致します。

・日時 10月13日(金曜日)

○セミナー 16時~17時

「アフターコロナ時代の中国を考える」

講師 (株)タクトトレーディング

会長 上島 隆

○懇親会 17時半~19時半

・会場 西尾コンベンションホール

西尾市花ノ木町4丁目64番地

名鉄西尾駅前(写真下)

昨年、一昨年と2年連続で秋から年明けにかけてのシリコン価格の暴騰は記憶に新しいところです。アルミ合金の添加材として重要なシリコン(Si)やマグネシウム(Mg)の大半を担う中国生産、輸出の動向は

気になります。

今回は、長年中国貿易に携わってきた(株)タクトトレーディングの会長 上島隆氏に中国経済の現状分析と今後の動向を占って頂きます。

皆様のお越しをお待ちしております。

Access [交通アクセス]



※P表示の駐車場は当ホール専用駐車場ではありません。



地場産業「西尾の鋳物」体験教室 — 小学生の夏休み宿題お助け —

西尾市鋳物工業協同組合（鈴木英昭理事長、所在地・西尾市平坂町）は自動車部品メーカーのイナテック（稲垣良次社長、本社・西尾市鳥羽町）の協力を得て、7月29日に夏休み宿題お助け企画「地場産業『西尾の鋳物・歴史』を知ろう」を名鉄西尾駅西の「BOX・PARKエキニシ」で開きました。

同企画は、鋳物産業が西尾市内で300年以上続く地場産業であることや、「鋳物」の面白さを小学生に知ってもらおう体験学習。

日本鋳物協会によると、愛知県の鉄鋳物の生産量や生産額はダントツの日本一で、愛知県の中でも西尾市はトップクラスのシェアを誇り、長い歴史があり、今でも主要な地場産業です。

今回は、イナテックが運営する鋳物体験工房「利他工房」が、こうした実績をアピールするとともに、多くの人に鋳物作りの面白さを体験してもらおう企画。

この日は「利他工房」のスタッフ2人と鋳物組員4人が講師となり、午前と午後の2回講習で計14人の小学生が参加しました。

参加者は、まず鋳物の歴史を学び、組員と一緒に街にある鋳物探しを体験しました。

鋳物作り体験教室は、スプーンの形に作った砂のくぼみにスズを溶かして流し込む砂型鑄造の作業を体験し、自分たちで作ったスプーンでアイスクリームを食べた楽しいひとときを過ごしました。

2023年 上期 1～6月 アルミ二次合金 生産・出荷 ともに増加

一般社団法人日本アルミニウム合金協会は、このほど2023年上半期（1～6月）のアルミ二次地金と二次合金地金の生産量と出荷量を発表しました。

生産量は前年同期比0.7%増の354,056トン、出荷量は0.3%増の359,037トンとともに2年ぶりに増加しました。

半導体不足による自動車部品生産も徐々に改善され、各国のコロナ・ロックダウン解除に伴い、少しずつ本来の姿に戻つつある傾向です。

産業部門別の出荷を見ると、主力のダイカストが前年同期比プラス2%の193,442トンと、鋳物もプラス1.8%の100,418トンと回復してきました。

板は前年同月比4.5%減の26,055トン、押し出しも12.7%減の6,698トンとふるいませんでした。

鉄鋼も19,909トンと9.7%減でした。

		2023年 上期	前年 同期比
総生産量		354,056	+ 0.7
総出荷量		359,037	+ 0.3
部門別	ダイカスト	193,442	+ 2.0
	鋳物	100,418	+ 1.8
	板	26,055	- 4.5
出荷量	押し出し	6,698	- 12.7
	鉄鋼	19,909	- 9.7
	合金メーカー用	12,027	+ 0.5

(単位トン・前年比%)

4月生産

アルミ鋳物
ダイカストともに増

経済産業省がこのほど発表した4月の生産動態統計によれば、アルミニウム鋳物の生産量は前年同月比4.3%増の32,505トン、ダイカストは77,403トンと6.2%の増加でした。主力の自動車向けが好調で、全体の生産量を底上げし、鋳物・ダイカストともに2ヶ月連続で前年同月の水準を上回りました。

鋳物は自動車向けが5.6%増の30,531トンで3ヶ月連続のプラス、ダイカストの自動車向けは68,737トンの7.5%増と2ヶ月連続でプラス、二輪は1.7%増の1,774トンで5ヶ月ぶりに増加に転じました。

鋳物、ダイカストともに自動車向けは増えましたが全般に需要家の動きは鈍い。

4月アルミ鋳物・ダイカスト生産

(単位トン・前年比%)

①アルミ鋳物	32,505	(104.3)
② 一般機械	552	(79.5)
③ 輸送機械	31,233	(105.1)
④ その他	719	(92.2)
⑤アルミ・ダイカスト	77,403	(106.2)
⑥ 一般機械	2,376	(90.0)
⑦ 電気機械	1,290	(87.9)
⑧ 自動車	68,737	(107.5)
⑨ 二輪車	1,774	(101.7)
⑩ その他	3,225	(102.7)

ハワイアン・フェスティバル in 吉良ワイキキビーチ

平成14年から平成18年までの5年間開催された「吉良温泉ハワイアン・タベ」を前身としてスタートし、平成19年度からはイベントの名称を「ハワイアン・フェスティバル in 吉良ワイキキビーチ」として、更に、本場ハワイから招いたダンサーによる

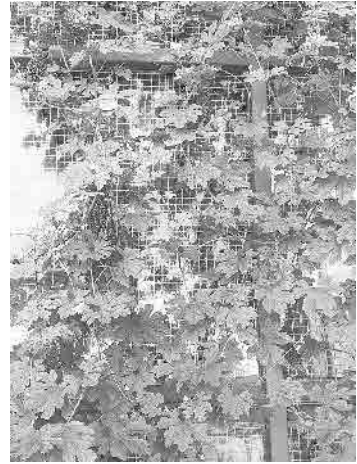
ショーも行われ、今では県内はもとより県外からもフラダンス愛好家や観光客で賑わうイベントとなっています。

今年は8月23日(水)から8月26日(土)まで吉良ワイキキビーチの特設ステージで盛大に開催されました。



緑のカーテン

昨年に続いて、工場西の休憩所の日除けとして植えた「ゴーヤ」はすくすくと育ち、順調に実をつけています。夏の食材としても社員の皆さんに好評です。



社内情報

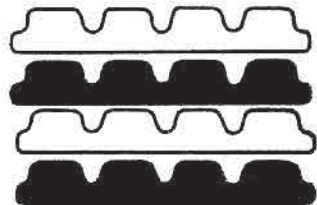
- ◎1頁にご案内の通り、10月13日に恒例のアスカ・セミナーを開催いたします。
- ◎多数のご参加をお待ちしております。
- ◎台風の影響で8月15日の米津の花火は9月2日に延期、8月14日の貝吹町のかぎ万燈は中止になりました。お陰様で当社工場には影響はありませんでした。
- ◎年々暑くなる夏に備えた大型扇風機、換気扇は大活躍しています。

編集後記

- 残暑お見舞い申し上げます。また、大雨が続いた地域の皆さまへお見舞い申し上げます。
- 中部地方への台風の直撃は免れましたが、新幹線の計画運休はお盆期間でもあり、帰省客の移動に大きな影響を与えました。
- いよいよ福島第一原発の処理水の放出が始まりました。カイワレダイコンの時のように、東京電力役員や大臣が食するパフォーマンスも必要かも。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)
アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500(代)
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>